

## 奎人の会「2013年木造設計塾Ⅱ」入塾案内

木造住宅を取り巻く環境は、変化し続けています。そのような変化の中で、木造住宅の造り手としてどのような姿勢を維持してゆけばよいのか、そんな疑問の答えを見つけないかと思って、1998年に大工塾を誕生させました。2011年までに8回の大工塾が開催されて全国から150人の参加がありました。その塾生の中から2007年に「奎人の会」が生まれて、造り手として実際の現場の中で協同を目指すことになり、大工塾と奎人の会を両輪とする活動に広がりました。「奎人の会」は2010年3月に協同組合となって、さらに進化しようとしています。

その協同組合が目指すことは、造り手の創造性を生かした木造住宅を造ること、それを長く維持してゆくこと、その両方を実現できるような造り手の連携（パートナーシップ）の確立、この三つです。そのような連携が、住みよい住宅を提供し維持してゆく基礎だと考えています。木造住宅は技術だけでは、造ることも維持してゆくこともできません。住宅の住み手、造り手（職人集団・設計集団）、さらには林業の担い手、等々が一体で動く仕組みが必要なのです。

木造設計塾では、その仕組みの中の設計者像とはどのようなものなのか、協同の中でどのような専門性が必要になり、どのような責任が生じるのか、そこをテーマに考えてゆきたいと思っています。

私たちの考える連携には、同じ思想を共有する設計者の存在が欠かせません。

木造住宅の造り手を目指し、このような試みに興味があり、木造住宅の現場に自立した設計者として参加したいと考えている人たちの応募を願っています

### ●木造設計塾Ⅱのテーマ

「木造住宅を取り巻く疑問を考える」

「大工はどのように考えているのか、木造技術の中身を知る」

- ① 木造住宅の周りには、多くの曖昧模糊とした疑問が放置されたままになっています。それらの疑問を、あいまいな判断の中に放置してきたことが、木造住宅の現場で、設計者の姿勢をあいまいなものにしてきた一因だと考えられます。
- ② 木造住宅にまつわる疑問を整理して、その疑問の答えを見つけるための鍵を探しだすことが、今回のテーマの一つです。
- ③ 疑問を解消することによって、設計者としての姿勢を確立したいと考えます。
- ④ 大工はどのように墨付けをし、どのように刻み、どのように造作仕事をしているのか、大工の現場での作業手順を開示してもらって、木造の知識を具体的な設計作業に結びつけることと、大工と設計者の共同作業の手順を考えます。
- ⑤ そのことは、疑問の解消の大きな足がかりにもなるものと考えています。

## 教科書

- ①「渡り腮構法の住宅のつくり方」丹呉明恭+山辺豊彦（建築技術）  
※定価の80%で販売します
- ②「伏図・軸組図作成法と納まり一木の構造システムの設計法」  
丹呉明恭+山辺豊彦（杢人の会）非売品

## ●講義内容

- 1) 疑問を考える
  - ・戦後の住宅政策の問題点・・・・・・・・・・・・・・・・丹呉・植久
  - ・木構造の疑問点
  - ・疑問に取り組んできた設計者像
- 2) 木構造・・・・・・・・・・・・・・・・丹呉・山辺
  - ・構造システムの基本的知識
  - ・構造システムの耐震性能
  - ・渡り腮構法の構造システム
- 3) 木造住宅の設計・・・・・・・・・・・・・・・・丹呉・山辺
  - ・伏図・軸組図作成法
  - ・梁断面表の使い方
  - ・渡り腮構法の設計と展開
  - ・課題設計
- 4) 木造技術・・・・・・・・・・・・・・・・内島章雄・杢人の会
  - ・原寸矩計の書き方 解説と演習
  - ・造作の原寸図の描き方 解説と演習
  - ・大工の手法一板図の書き方・さまざまな工夫
- 5) 設計者と大工の共同・・・・・・・・杢人の会会員・丹呉・山辺・植久
  - ・共同論
  - ・木造住宅造りの中で、どのような役割分担をするのか
  - ・どのような設計方法が求められるのか
  - ・どのような施工方法が求められるのか

※以下の講義は、2013年大工塾IXに参加して受講する。

- 6) 構造実験
  - ・接合部の引っ張り試験
  - ・耐力壁の水平加力試験
  - ・試験データの解析
- 7) S S 試験演習とデータ解析の方法
- 8) 中間処理場の見学
- 9) 渡り腮構法の住宅の見学

●講師

- ・植久哲男
- ・丹呉明恭 丹呉明恭建築設計事務所
- ・山辺豊彦 山辺構造設計事務所
- ・杢人の会会員
- ・必要に応じて講師を依頼する

●期日

- ・2013年1月～2013年5月 5回
- ・1月～12月は第4土日、4、5月は第2土日
- ・土曜日 1時限 15:00～16:30  
2時限 16:40～19:10  
懇親会 19:30～
- ・日曜日 1時限 9:00～10:30  
2時限 10:40～12:10  
3時限 13:00～14:30
- ・2013年の大工塾（4月～12月）に参加する

●会場

- ・大河原木材 埼玉県飯能市小岩井 259
- ・宿泊可（寝袋持参）

●募集人数

- ・20人

●応募条件と応募方法

- ・応募条件：住宅の設計・監理・施工の実務経験1年以上  
実務経験の種類は問わない
- ・応募方法：申込み用紙に必要事項を記入して事務局へ提出して下さい。  
募集人数が多数の場合には選抜します。

●受講料

- ・設計塾受講料 50,000円
  - ・大工塾受講料 30,000円（構造実験・SS試験・中間処理場見学）
- ※大工塾参加者は60,000円

●事務局

- ・協同組合[杢人の会]事務局  
埼玉県東松山市松山 2339-3  
Fax: 0493-22-4038 Email: info@mokuzou-sekkei-j.net